

3/20 石器のまち置戸の魅力を語る

置戸産の黒曜石からできた石器の魅力を語る郷土史講座が、3月20日、中央公民館で開催されました。講師の札幌学院大学の鶴丸俊明学長は、「良質な黒曜石から作られた石器を調査し、当時の人々の高度な加工技術と移動を解明したい」と語り、「置戸の宝である石器などの資料を後世に伝えていく機会や場所が必要」と、まちづくりの展望を示しました。



3/22 オケクラフトの作り手へ

平成28年4月、オケクラフト作り手養成塾に入塾し2年間の研修期間を終えた畠法子さんが、山村文化資源保存伝習施設どま工房で卒塾式を迎え、井上町長、時松辰夫名誉塾長など関係者が門出を祝いました。時松名誉塾長は、「クラフトをひとつの手段として、今後、地域に向けて発信していくことを期待する」とエール。畠さんは卒塾後、町内に工房を開設し、生産活動に取り組みます。



3/26 Rihwaさん、口ビーコンサート開催

3月26日、中央公民館で置戸町芸術文化鑑賞協会主催で、札幌出身の女性シンガーソングライター、Rihwaさんによる「Rihwa～Greeting Around in OKETO」が開催され、町内外から160人の観客が訪れました。Rihwaさんは、明るい笑顔とのびやかな歌声で、ドラマ主題歌「春風」ほか10曲を披露。観客は歌に合わせ手拍子や歌詞を口ずさみ、音楽を楽しみました。



3/30 町内3郵便局と包括的連携協定締結

置戸町と置戸、勝山、境野の3つの郵便局は、3月30日に地域の見守り活動などの協力に関する「包括的連携協定」を締結しました。この協定は、高齢者や障がい者、子どもなどの見守り活動のほか、道路の陥没などの異常やごみの不法投棄の情報提供、地域の活性化・住民サービス向上に関することについて連携し、安心・安全なまちづくりを目指すものです。

